

学校教育目標

『鍛える』～心豊かでたくましい子どもの育成～

清水小学校便り

2019. 3. 1 3月号 文責：北代

ありがとうございました

4月に「学校便り」を発行させていただき、はや1年過ぎました。「学校便り」をお読みいただきありがとうございました。

また、子どもたちの元気な声や希望にあふれた笑顔を届けていただきありがとうございます。子どもたちのその姿を見るたびに、私たち職員は元気をもらいます。

「こころ」を鍛える

水泳界のスーパーstar「池江璃花子」選手の突然の病の知らせは大変ショックを受けました。水泳の申し子、18歳の若きスターは、幼いころ泳ぐ楽しさを知ったその時から、本人はもちろん家族全員が2020年開催の東京オリンピックで、金メダルを取りワールドチャンピオンになることを目指し努力し続け、それも現実になるところまで来ていたと思います。

自らメッセージを公表しましたが、どんな気持ちでいるでしょう。本当は言葉に表せないほどショックだったと推測します。しかし彼女は、全国からの応援のメッセージにこのように答えていました。

昨日からたくさんのメッセージをありがとうございます。ニュースでも流れる自分の姿に、まだ少し不思議な気持ちにもなります。そんな中でどうしてもお伝えたく、更新させていただきま。皆さまからの励ましのメッセージの中に「骨髄バンクの登録をした」「輸血、献血をした」など、沢山の方からメッセージをいただきました。私だけでなく、同じように辛い思いをしてる方達にも、本当に希望を持たせて頂いています。

私は神様は乗り越えられない試練は与えない、自分に乗り越えられない壁はないと思っています。もちろん、私にとって競泳人生は大切なものです。ですが今は、完治を目指し、焦らず、周りの方々に支えて頂きながら戦って行きたいと思ひます。

しばらくの間、皆さまに元気な姿をお見せすることができないかもしれませんが。そしてしばらくの間、私も皆さまと同じく応援側に回ります。引き続き、トビウオジャパンの応援、支援、そして皆さんのさまざまな応援、支援をよろしくお願い致します。

あらためて皆さまのメッセージと御協力に心から感謝します。必ず戻って来ます。 池江璃花子

真のワールドチャンピオンとは、まさに彼女のことであったと思います。このような状況におかれても、みなさんへ感謝の気持ちや人を思いやる気持ちを持ち、それをしっかりと伝えていきます。私は尊敬と同時に感動で涙が出ました。水泳を通じ彼女は、愛情に満ちあふれた素敵な「こころ」も鍛えているのでしょう。

清水小も「こころ」を鍛えます。

これからの予定

お別れ遠足

期日 3月4日(月曜日)

場所 大岐の浜「砂の芸術」



*なかよし班で6年生との思い出づくり

<学校着> 1年 15:20 2年 15:40
3~6年 15:50

卒業証書授与式

期日 3月21日(木曜日)

日程 9:00~11:00

式場 体育館

*9:00 卒業生入場・開会

下校 12:15



修了式、離任式

期日 3月22日(金曜日)

日程 修了式 9:50~10:30

離任式 10:45~

下校 13:30

*離任式は卒業生もできるだけ参加

*1~5年生は給食があります



明るく楽しい 未来を拓く 清水小学校
をみんなの力でつくりましょう